



2019年1月のコーヒー価格は僅かに上昇した

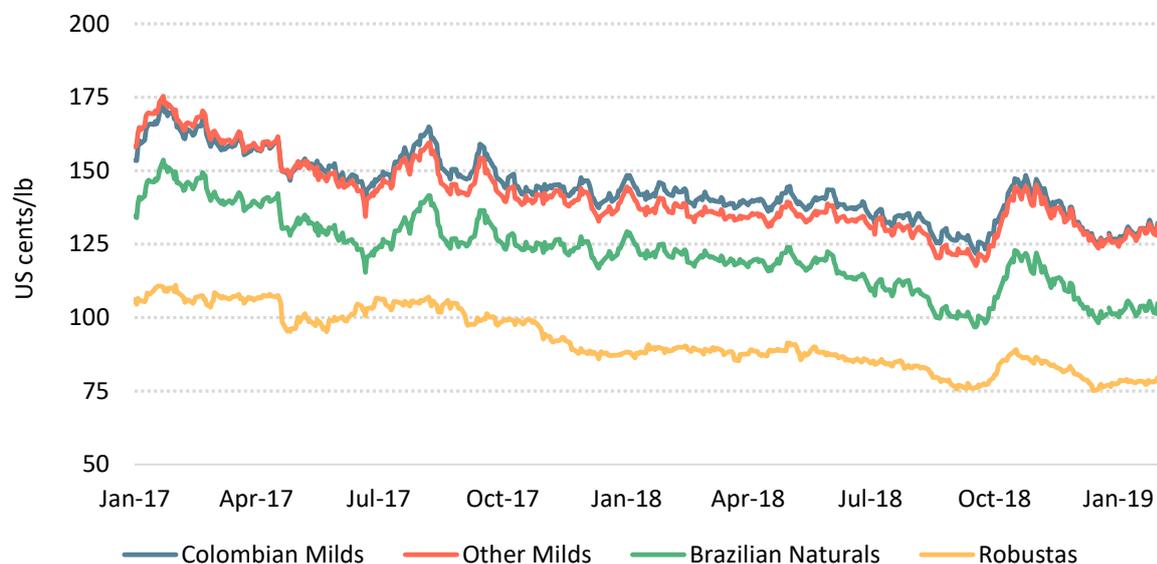
2019年1月は全てのグループ指標価格が上昇し、ICO複合指標価格は0.9%上げの101.56米セント/ポンドを付けた。日次の複合指標価格は月初め99.16米セント/ポンドの低レベルで始まったがその後は上昇し1月31日には103.58米セント/ポンドを付けた。コロンビアマイルドとアザーマイルドはともに1.1%上昇しそれぞれ129.28米セント/ポンド、128.46米セント/ポンドだった。ロブスタは0.9%上げの78.24米セント/ポンド、一方ブラジルナチュラルは0.8%上げの102.94米セント/ポンドである。ブラジル通貨レアルは米ドルに対し2018年9月以降下落を続けていたが、2019年1月はレアル高に転じたことでコーヒー価格を下支えした。2018/19 コーヒー年度第一四半期の輸出は増加し需要が依然強いことを示している。第一四半期の総輸出量は8.1%増の30.91百万袋だった。アザーマイルドを除く全てのタイプの輸出が2017/18年度対比で増加している。2018年12月の世界のコーヒー輸出量は10.43百万袋（631,800トン）に達し2017年12月対比0.9%増加した。

図 1: ICO日次複合指標価格



ICO複合指標価格月次平均は2019年1月、0.9%上昇し101.56米セント/ポンドを付けた。日次の指標価格は月初め99.16米セント/ポンドの低レベルで始まったがその後は上昇し月末は103.58米セント/ポンドを付けた。2019年1月の複合指標価格は前月に対して上昇したものの1月としては過去5年間で最も低く、これに次ぐのは2014年1月の110.75米セント/ポンドである。国際コーヒー価格は依然として2018/19年度生産からの十分な供給量による下落圧力を受けている。

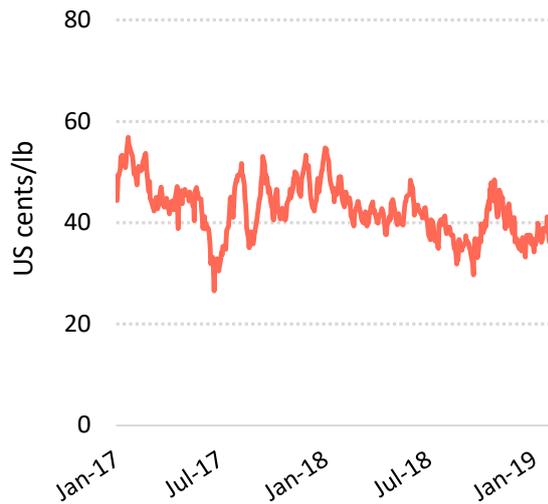
図 2: ICO グループ指標価格



© 2019 International Coffee Organization (www.ico.org)

全てのグループ指標価格が2019年1月は前月に対して上げた。最も上げたのはコロンビアマイルドとアザーマイルドで両方が1.1%上げて各々129.28米セント/ポンドと128.46米セント/ポンドとなった。この結果、コロンビアマイルドとアザーマイルドの価格差 (differential) は0.76米セント/ポンドから0.82米セント/ポンドに拡大した。ロブスタは0.9%上げの78.24米セント/ポンド、一方ブラジルナチュラルは0.8%上げの102.94米セント/ポンドだった。ニューヨークとロンドンの先物市場で計測される12月の平均アービトラージは3.9%上昇して37.61米セント/ポンドとなったが、過去12ヶ月間の平均である41.33米セント/ポンドには及ばない。また、ICO複合指標価格の変動率は、ロブスタを除く全てのグループ指標価格が下げたことから0.9ポイント下落し6%となった。ロブスタの価格変動率は0.2ポイント上昇し4.8%だった。

図 3: ニューヨークとロンドン先物市場のアービトラージ



© 2019 International Coffee Organization (www.ico.org)

図 4: ICO複合指標価格の30日移動平均価格変動率



© 2019 International Coffee Organization (www.ico.org)

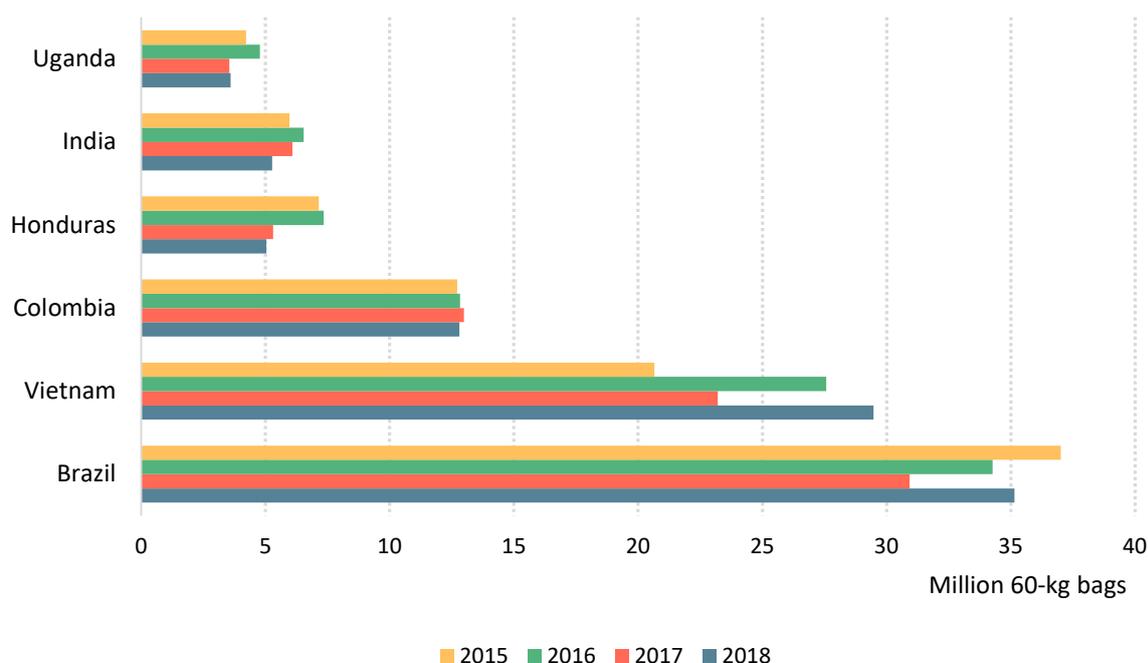
世界のコーヒー輸出量は2018年12月、**10.43百万袋（631,800トン）**に達し2017年12月対比**0.9%増加**した。ブラジルナチュラルの輸出量は19.1%増の3.39百万袋、コロンビアマイルドが8.9%増の1.42百万袋である。しかしながら、アザーマイルドの輸出量は11.8%減の1.67百万袋、ロブスタも11.3%減の3.39百万袋だった。2018/19年度第一四半期の総輸出量は8.1%増の30.91百万袋である。アザーマイルドを除く全タイプの輸出が2017/18年度第一四半期対比増加しており、ブラジルナチュラルが21%増の11.7百万袋で最大だった。コロンビアマイルドは5%増の3.97百万袋、ロブスタは4.5%増の10.28百万袋、一方アザーマイルドは6.4%減の4.96百万袋である。

ブラジルの2018年12月の輸出数量は2017年12月対比26.7%増の3.83百万袋に達した。2018/19年度第一四半期の輸出数量は11.44百万袋である。2018暦年では13.7%増の35.15百万袋となる。この輸出数量増加の主因は2018年4月から始まる2018/19年度クロップイヤーが61.7百万袋という記録的生産量であることによる。2018年でのブラジル通貨レアルの対ドル下落もブラジルからの輸出競争力を更に増すこととなった。ブラジルの2018/19年度クロップイヤーはアラビカ生産の表年であり、2018年のアラビカ輸出数量は6.9%増の30.86百万袋である。ロブスタ輸出数量は前年の2.05百万袋から4.29百万袋と2倍以上増加した。

ベトナムの2018年12月の輸出数量は2017年12月対比6.8%減の2.4百万袋と推定されている。2018/19コーヒー年度第一四半期の輸出数量は6.5百万袋、前年対比14.7%増と推定される。2018暦年での輸出数量は、2017年の23.21百万袋に対して29.48百万袋と予想されている。この輸出増加は2017/18クロップイヤーの生産増加に起因するものであり、2017/18クロップは2016/17クロップ対比20%増の30.54百万袋と推定されている。ただし、2018/19年度の生産は29.5百万袋へと減少予想であることから輸出数量も僅かに減少することが予想される。コーヒー価格の下落と豪雨の頻発は結果として施肥と灌漑の減少を招き生産に悪影響を与えているが、それでもなおブラジルのロブスタ生産増加がベトナムの減少を補って余りあるだろう。

コロンビアの2018年12月の輸出数量は2017年12月対比5%増の1.28百万袋だった。2018年10月から12月の総輸出数量は前年同期対比2.2%増の3.59百万袋となった。しかしながら、コロンビアコーヒー生産者連合（FNC）のレポートによれば、生産数量は2017/18年度同期対比6.6%減の2.67百万袋だった。2018暦年での総輸出数量は12.8百万袋で2017暦年の12.98百万袋に対し減少した。主因は2017年の生産数量がそれまでの5年間に比べ比較的小規模だったことによる。2018年のコロンビアの輸出数量はコーヒー生豆、焙煎コーヒーともに減少し、それぞれ2.05%減の11.8百万袋、4.7%減の149,769袋だった。ただし、インスタントコーヒーは10.3%増の835,473袋で4年連続の増加である。

図 5: 1月から12月までの総輸出量



ホンジュラスの2018年12月の輸出数量は前年対比16.1%減の354,121袋、また2018/19コーヒー年度第一四半期では11%減の569,071袋だった。慢性的な労働力不足と収穫開始の遅れが2018/19年度第一四半期での輸出数量減少を生じた。ホンジュラスは主にアラビカ生豆を輸出しているが2018年の輸出数量は2.7%減の7.14百万袋だった。これは過去最大だった2017年の輸出数量7.34百万袋に次ぐ過去第2位である。ドイツ、ベルギー、米国がホンジュラスコーヒーの主要輸入国で2018年の輸出数量の62.5%を占めている。

インドの2018年12月の輸出数量は335,936袋で2017年12月対比29.1%減少した。また、2018/19年度第一四半期では28.8%減の1.06百万袋だった。昨年8月の洪水と土砂崩れがコーヒー木に被害を与え2018/19年度の生産減少を生じている。2018/19年度の生産数量は2017/18年度の5.81百万袋に対して10.5%減の5.2百万袋と推定され2年連続の減少である。

2018年の輸出数量は8.8%減の5.97百万袋だったが減少の主要因は2017/18年度生産数量水準が低いことによる。輸出先はイタリーが最大で22%を占め、これに次いでドイツ（8.1%）、ロシア（6.2%）、ベルギー（5.3%）、トルコ（4.6%）が上位の輸出先である。

ウガンダの2018年1月の輸出数量は2017年1月対比18.6%減の314,439袋だった。2018/19年度第一四半期の総輸出数量は2017/18年度対比11.2%減の1.08百万袋、また2018暦年での総輸出量は11.5%減4.22百万袋である。一部地域の不作に加え、生産者と輸出業者がコーヒー価格の低迷とブラジルコーヒーとの競合から輸出を手控え、コーヒーを抱えたためである。主な輸出先はイタリアとドイツを中心としたEU向けで輸出数量の65%を占めている。

表 1: ICO 指標価格と先物価格 (US cents/lb)

	ICO Composite	Colombian Milds	Other Milds	Brazilian Naturals	Robustas	New York*	London*
Monthly averages							
Jan-18	115.60	143.77	138.81	123.67	88.65	127.65	78.90
Feb-18	114.19	141.50	136.28	120.83	89.24	123.82	80.38
Mar-18	112.99	139.45	135.03	119.80	88.18	121.66	79.86
Apr-18	112.56	139.29	134.34	118.76	88.31	120.17	79.36
May-18	113.34	140.26	135.61	119.57	88.74	122.50	79.85
Jun-18	110.44	138.55	134.03	115.10	86.07	120.19	77.40
Jul-18	107.20	133.92	130.60	110.54	84.42	114.06	75.56
Aug-18	102.41	129.99	125.21	104.46	80.74	108.12	71.94
Sep-18	98.17	125.74	121.18	99.87	76.70	102.83	68.03
Oct-18	111.21	140.83	137.34	115.59	85.32	119.73	77.16
Nov-18	109.59	139.27	137.11	113.27	83.52	117.06	75.23
Dec-18	100.61	127.86	127.10	102.10	77.57	105.79	69.59
Jan-19	101.56	129.28	128.46	102.94	78.24	107.93	70.32
% change between Dec-18 and Jan-19							
	0.9%	1.1%	1.1%	0.8%	0.9%	2.0%	0.9%
Volatility (%)							
Jan-19	6.0%	6.2%	6.7%	8.4%	4.8%	9.6%	5.6%
Dec-18	6.9%	7.3%	8.1%	9.5%	4.6%	10.4%	5.3%
Variation between Dec-18 and Jan-19							
	-0.9	-1.1	-1.4	-1.1	0.2	-0.9	-0.9

* Average price for 2nd and 3rd positions

表 2: 価格差 (US cents/lb)

	Colombian Milds	Colombian Milds	Colombian Milds	Other Milds	Other Milds	Brazilian Naturals	New York*
	Other Milds	Brazilian Naturals	Robustas	Brazilian Naturals	Robustas	Robustas	London*
Jan-18	4.96	20.10	55.12	15.14	50.16	35.02	48.75
Feb-18	5.22	20.67	52.26	15.45	47.04	31.59	43.44
Mar-18	4.42	19.65	51.27	15.23	46.85	31.62	41.80
Apr-18	4.95	20.53	50.98	15.58	46.03	30.45	40.81
May-18	4.65	20.69	51.52	16.04	46.87	30.83	42.65
Jun-18	4.52	23.45	52.48	18.93	47.96	29.03	42.79
Jul-18	3.32	23.38	49.50	20.06	46.18	26.12	38.50
Aug-18	4.78	25.53	49.25	20.75	44.47	23.72	36.18
Sep-18	4.56	25.87	49.04	21.31	44.48	23.17	34.80
Oct-18	3.49	25.24	55.51	21.75	52.02	30.27	42.57
Nov-18	2.16	26.00	55.75	23.84	53.59	29.75	41.83
Dec-18	0.76	25.76	50.29	25.00	49.53	24.53	36.20
Jan-19	0.82	26.34	51.04	25.52	50.22	24.70	37.61
% change between Dec-18 and Jan-19							
	7.9%	2.3%	1.5%	2.1%	1.4%	0.7%	3.9%

* Average price for 2nd and 3rd positions

表 3: 世界コーヒー需給バランス

Coffee year commencing	2014	2015	2016	2017	2018*	% change 2017-18
PRODUCTION	149 609	155 880	157 399	164 994	167 472	1.5%
Arabica	87 828	95 087	100 590	101 442	104 009	2.5%
Robusta	61 865	60 843	56 810	63 551	63 500	-0.1%
Africa	15 983	15 734	16 718	17 484	17 799	1.8%
Asia & Oceania	46 274	49 323	45 299	49 059	48 009	-2.1%
Mexico & Central America	17 188	17 237	20 466	21 829	21 720	-0.5%
South America	70 164	73 586	74 916	76 622	79 944	4.3%
CONSUMPTION	151 223	155 443	158 231	161 715	165 185	2.1%
Exporting countries	46 505	47 500	48 458	49 605	50 301	1.4%
Importing countries	104 718	107 943	109 773	112 110	114 883	2.5%
Africa	10 719	10 951	11 367	11 752	12 234	4.1%
Asia & Oceania	31 950	32 863	33 978	34 815	36 251	4.1%
Mexico & Central America	5 230	5 295	5 169	5 231	5 233	0.1%
Europe	51 008	52 147	52 043	52 959	53 510	1.0%
North America	27 363	28 934	29 559	29 981	30 734	2.5%
South America	24 954	25 251	26 115	26 976	27 223	0.9%
BALANCE	-1 613	438	-831	3 279	2 287	

In thousand 60-kg bags

*preliminary estimates

表 4: 輸出国のコーヒー総輸出量

	December	December	% change	October-December		
	2017	2018		2017/18	2018/19	% change
TOTAL	10 338	10 434	0.9%	25 581	30 906	8.1%
Arabicas	6 515	7 043	8.1%	18 744	20 624	10.0%
<i>Colombian Milds</i>	1 305	1 421	8.9%	3 779	3 967	5.0%
<i>Other Milds</i>	1 892	1 670	-11.8%	5 298	4 961	-6.4%
<i>Brazilian Naturals</i>	3 317	3 952	19.1%	9 667	11 697	21.0%
Robustas	3 823	3 391	-11.3%	9 837	10 282	4.5%

In thousand 60-kg bags

Monthly trade statistics are available on the ICO website at www.ico.org/trade_statistics.asp

表 5: ニューヨークとロンドン先物市場の認証在庫

	Jan-18	Feb-18	Mar-18	Apr-18	May-18	Jun-18	Jul-18	Aug-18	Sep-18	Oct-18	Nov-18	Dec-18	Jan-19
New York	2.24	2.14	2.21	2.26	2.28	2.33	2.33	2.51	2.70	2.78	2.79	2.80	2.82
London	1.79	1.52	1.37	1.32	1.34	1.14	1.28	1.26	1.51	1.58	1.77	1.88	2.08

In million 60-kg bags

=== 海外情報トピックス ===

2019年2月海外情報トピックスは、ICO国際コーヒー機関の事務総長である Jose Sette 氏が2019年の国際コーヒー価格の見通しを Global Coffee Report 誌（1・2月号）に述べている記事をご紹介します。

邦訳は以下の通りですが、比較的短い記事であることから記事英文を併せてご紹介いたします。

会員各位のご参考となれば幸いです。

国際コーヒー機関事務総長ホセ・セッチ氏は 2019年の国際コーヒー価格は（現状の）低水準 で推移する、と考えている。

From the [January 2019 issue](#).

過剰な供給量により2019年の国際コーヒー価格が上昇することは考えにくい、と国際コーヒー機関ホセ・セッチ氏は述べている。



2019年の国際コーヒー価格は2018年の収穫量増加に伴う高水準の供給量に依り安値が続く可能性が高く結果として輸出国の輸出数量は増加し輸入国の在庫は積みあがることになるだろう。十分な在庫があれば焙煎業界が目先の2019年第一四半期でのコーヒー生豆不足に陥ることは無く、価格が急速に回復する余地は小さい。ただし、アラビカの生産量は今年が多くの生産国で裏年に当たるため、おそらく減少するだろう。また、世界の消費量は、2017/18年度161.9百万

袋と推定されるが今後も増加することが予想され、同年度の生産量 163.5 百万袋から生ずる供給過剰を減らしていこう。供給過剰による価格への影響は投資ファンドの投機的な動きによって悪化してきた。

一方、コーヒートレードとコーヒー事業との統合はコーヒー業界の特徴として続いており、合併や買収は増え続けている。コーヒー業界が持続的な成長を果たすための原動力の 1 つは消費の拡大であり、とりわけ、コーヒー生産国での消費拡大がコーヒー需給のバランスを図ることに繋がる。

ICO Executive Director José Sette believes coffee price will remain low in 2019

From the [January 2019](#) issue.

Due to an excess of supply, the International Coffee Organization's José Sette says coffee prices are unlikely to rise in 2019.

Coffee prices are likely to continue at low levels during 2019, due to the high supply generated by increased harvests in 2018, leading to rising export volumes and a build-up of inventories in importing countries. Adequate stocks mean that the roasting industry is covered against any shortfall in green coffee supplies during the first semester of 2019, reducing the scope for a rapid price recovery. However, Arabica production will probably fall, since this is an off-year in the biennial cycle for a number of countries.

Further, world consumption, estimated at 161.9 million bags in 2017-18, is anticipated to continue rising, which will reduce the surplus generated by a supply of over 163.5 million bags in the same year. The impact of excess supply on prices has been exacerbated by speculative movements of investment funds.

Meanwhile, consolidation of trade and the industry is an ongoing feature of the coffee industry and continues today with increased merger and acquisition activity.

One of the main drivers of a sustainable coffee industry remains the development of consumption, especially in coffee-producing countries, to help maintain a balance between supply and demand.

//